

仙台市立 通町小学校



【学校紹介】

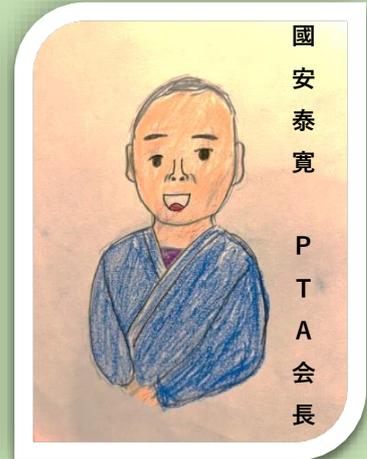
通町小学校は仙台駅から北西約2.5km、教室から宮城県庁舎や東北大学病院を近くに見ることができる、仙台市の中心部、旧市街に位置しています。学区はかつての仙台北部の中心「芭蕉の辻」から続く奥州街道に臨み、宿場町的な面影や、米沢や岩出山など伊達政宗の治世とともにそれぞれの地から移築された東昌寺・光明寺・覚範寺・資福寺・満勝寺などの北山五山、輪王寺等の古刹を中心とする門前町的な面影を残しています。本校の創立は、明治21年、本来の学区である木町通小学校への通学が遠くて大変な児童に対する教育の必要性を痛感した有志の奔走により、青葉神社梵天講舎を借り受けて児童数52名で私立通町小学校として開校したのが起源となっています。

【わが校のシンボル ～校章紹介～】

校章は、通町小学校の発祥の地である青葉神社にまつられている政宗公の家紋、「竹に雀」から竹を図案化し、竹の輪の中心に通町小の「通」を据えています。5枚一組の竹の葉を3つ配し、下方の葉は小学校の「小」を表しています。また上部の弧に当たる部分が幹で2つの節をのぞかしています。葉と幹と節がつながり合っている様は、人もこのようにありたいという願いが込められ、通町小学校に通う子供たちに和の心を育てようという願いが込められています。



佐藤正文
校長先生



國安泰寛
PTA会長

【地域】

『スマイルネット通町』サポーターの「エプロン先生」は、一年生が安心して学校生活が送れるように学習や生活のサポートをしてくれます。また、お父さんによる「おやじの会」は学校行事のサポートしてくれます。



【家庭（PTA）】

毎年PTAが学年毎に企画・運営しています。今年も昨年度に続き、コロナ禍でも子供たちが楽しめるような企画を考え、感染対策をしっかりと行なったうえで行事を行いました。



【学校】

昨年に引き続き今年度も「体育参観」が行われました。まぶしい日差しの中、保護者の温かい視線に見守られ、力いっぱいグラウンドを走り抜けました！

